

元ちゃんの

自宅で旧暦時間!

# 今年の天気 「秋」

旧暦：文月一日～長月廿九日 新暦：令和4年7月29日～令和4年10月24日

## 1. 元ちゃんの旧暦予想「秋」

秋田祭 (残暑弱く秋祭り楽しい秋)



令和四年は新暦7月29日からが秋です。季節は徐々に進み、残暑は気持ち弱めで、過ごしやすい秋となるでしょう。ただ、台風や大雨には注意が必要です。本格的に秋を感じ始めるのは、8月下旬頃から。十五夜(芋名月)は新暦9月10日、また十三夜(栗名月)は新暦10月8日。

秋の田の 仮穂の庵の 苫をあらみ  
わが衣手は 露にぬれつつ (天智天皇(てんじてんのう))

(写真:旧暦 長月十三日 実りの秋! <新暦 10月8日>)

## 2. 今年の「秋」

季節事象	観測日(新暦)	観測日(旧暦)	平年差
富士山の初冠雪	9/30	長月五日	-2
スキの開化日(銚子)	10/17	長月廿二日	+9

平年差：+<遅い> -<早い>

【気象官署の季節観測】

今年は、元ちゃんの予想通り、台風やら大雨の多い秋でした。まず、新暦8月上旬に東北・北陸地方で線状降水帯が発生。記録的な大雨となりました。中旬には台風8号が伊豆半島に上陸。今度は東日本太平洋側にまとまった雨が降りました。新暦9月上旬は台風11号、中旬は台風12号、そして14号。特に台風14号は鹿児島県に上陸し、台風を要因とすると特別警報が発表されました。下旬は台風15号が東海道沖を北東進。東日本太平洋側を中心に大雨となりました。各地で台風大雨の被害が広がる秋でした。一方、気温は、全体的には高く、また、残暑厳しかったものの、新暦8月下旬に平年以下となり、一瞬秋を感じるとともに、新暦10月には行ってからは急に肌寒くなる等、予想通り、早めの秋の終わりを体感しました。

## 3. 元ちゃんの「秋」



ヘラバヒメジョオンとモンシロチョウ  
文月廿四日(4/8/21)



中秋の名月と木星  
葉月十五日(4/9/10)



十三夜月と木星  
長月十三日(4/10/8)



関東嫁菜にオンブバッタの幼虫  
長月廿日(4/10/15)

## 4. 元ちゃんの旧暦予想「冬」 新暦 4.10.25～5.1.21

冬寂短想 (早めに過ぎ去り寂さ短い冬)



冬は新暦10月25日から。季節は足早に訪れ、足早に去っていきそうです。新暦11月下旬頃から本格的な冬の訪れとなりそうです。新暦年末は寒くなりそうですよ。一方、2023年の新暦正月は晩冬にあたり、もちろん寒いですが、ひょっとしたら春の足音が聞こえるかもしれません。なお、大雪にはご注意ください。

山里は 冬ぞ寂しさ まさりける  
人目も草も かれぬと思えば (源宗子(みなもとのむねゆき))